



発行所 社団法人 滋賀県臨床検査技師会  
事務局 滋賀医科大学医学部附属病院 検査部 大津市瀬田月輪町  
発行責任者 吉田 孝 滋臨技ホームページURL <http://www.samt.jp/>



『うつくし松群生』

◇目次◇

年頭にあたって .....	2
新しい近畿臨床検査技師会（近畿2府5県協議会）の発足について .....	3
近畿臨床検査技師会組織及び事業の比較 .....	5
第2回保健医療従事者研修会に参加して .....	7
子宮がん検診従事者講習会に参加して .....	9
平成23年9月定例理事会 議事録 .....	10
平成23年10月定例理事会 議事録 .....	12
お知らせ .....	14



新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、ご家族の方々とともに清々しい新年をお迎えになられたことに謹んでお慶び申し上げます。

さて、昨年、東日本大震災から10か月が経過しておりますが、今なお、その傷が癒えずご不自由な生活を強いられておられる被災地の皆様には心からお見舞い申し上げます。

また、政治においてもマニフェストの不履行や消費税論議等が相まって、テレビ等では解散の話題ばかりが先行している現状であり、一向に明るい兆しが見えない状況です。明るい話題と言えば、年頭になでしこジャパンの澤 穂希選手と佐々木則夫監督がそれぞれFIFAの年間最優秀選手賞、監督賞を受賞されたことでしょうか？

一方、当技師会においては、執行部がチーム一丸となり、昨年10月29～30日に開催された第51回近畿医学検査学会を成功裡に終わること、公益社団法人取得等を主な目標に掲げ、会務を遂行いたしました。近畿医学検査学会は、学会会員、学生、一般県民を含む非会員の総参加者数は約1900名と多数の皆様のご参加を得て、成功裡に終わることができました。これもひとえにご協力とご支援をいただいた当技師会会員の皆様、技師会OBの方々、各施設の技師の皆様、京都保健衛生専門学校の学生さんや医療関係者等の皆様のお陰であると感謝いたしております。コンベンションに依頼せず、手作りの学会運営ができ、当技師会のチームワークと団結力をアピールできたのではないかと思います。また、公益法人取得については、現在、第三者委員会の最終判断を仰ぐ段階となっております。公益目的事業における学術研修会への一般県民を含む非会員の参加を増やすための努力を求められている状況であります。伝統ある当技師会の公益性をアピールするとともに会員の会費で運営していることも忘れずに取得にむけて努力する所存であります。今後も会員個々が技術や学術の向上を図るための目標設定ができる魅力あるものにしたいと考えております。

さらに、日臨技の支部化に伴い関西支部が発足しましたが、職能を重んじた政策的な研修会を中心としていることから、関西支部では会員が求める基本的、実践的な地域研修活動が望めないことによる学術レベルの低下が懸念されるため、昨年の11月26日に現近畿臨床検査技師会（日臨技近畿地区）の解散式と近畿2府5県の技師会相互の情報共有及び学術技能の研鑽向上を図ることを目的として新しい近畿臨床検査技師会（近畿2府5県協議会）の設立式が行われ、現近畿臨床検査技師会が発足いたしました。今後は学術活動を中心とした運営を行い、会員相互が切磋琢磨できるような現学術組織体系を堅持し、また協力してこの会を発展させるように努力いたしますのでご理解とご支援をお願いいたします。

今後、当技師会においても当会員の皆様への研修会企画や情報提供等を行うとともに、保健医療における臨床検査技師の役割についての公共の場での啓発や精度管理事業の活動に取り組み、臨床検査の向上に努力して当会の発展に寄与したいと考えておりますので、会員の皆様には引き続きご支援、ご協力をお願い申し上げます。

今年は、昨年のような大事業は少なく、あらゆる面で新しい世代への引き継ぎや充電する1年になるのではないかと思います。

最後になりましたが、会員の皆様と当技師会にとって明るい未来が来ることを祈念して年頭のご挨拶とさせていただきます。

# 新しい近畿臨床検査技師会 (近畿2府5県協議会)の発足について

近畿臨床検査技師会

会長 富永博夫

平素は、会員の皆様方におかれましては近畿臨床検査技師会（以下、「近臨技」という）の活動にご理解並びにご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

このたび、(社)日本臨床衛生検査技師会（以下、「日臨技」という）の法人改革に合わせた支部制度の導入に伴い、新たに日臨技「関西支部」が12月1日をもって誕生することになりました。そこで、11月26日に従来の近臨技（日臨技・近畿地区）の解散式と新しい近臨技の設立式が大阪市において開催されました。

新近臨技は、従来どおり大阪府、兵庫県、京都府、奈良県、和歌山県、滋賀県、福井県（近畿2府5県）の臨床（衛生）検査技師会で構成され、学会や研修会の企画・運営及び各府県技師会間の情報交換を行うことにより、会員の学術・技能の向上などを図る活動を行ってまいります。

さて、日臨技は、職能を重んじた政策的な研修会を中心としていることから、関西支部では会員が求める基本的、かつ実践的な地域研修活動が望めないことによる学術レベルの低下が懸念されます。したがって、会員相互の情報交換場所が無くなることにより、効率的な学術活動を中心とする技師会運営が困難になることが予想されます。

また、日臨技が主催する全国・支部学会及び研修会の参加は、日臨技会員の参加として制限があり、日臨技・関西支部が行う学会などでの発表や司会・座長は、日臨技会員であることが必須となります。ただし、学会・研修会は非会員も参加できます。

このことによって、現在行っている近畿医学検査学会の3団体同時開催や近畿地区研修会、チーム医療研修会など近畿臨床検査技師会が今まで培ってきたものが存続できなくなる危機を感じ、会員の為の技師会活動が地臨技から地区技師会の根底から失っていく感を否めません。それらの状況を考慮し、検査技師会相互の情報共有及び学術技能の研鑽向上を図ることを目的として、新たに近臨技を立ち上げることになりました。この会の会員は、近畿2府5県検査技師会に所属することを必要とします。会員は、他府県技師会が開催する研修会に参加した場合、その会員と同じ参加費で研修会に参加できることや近臨技で行う研修会にも参加できます。

新たに歩む近臨技は、学術活動を中心とした運営を行い、会員相互が切磋琢磨できるような現学術組織体系を堅持し、協力して発展させるように努力をします。技師会の理念は、学術・技術の振興と技師間の相互の協力、臨床検査を通じた社会に貢献、職能への増進などであって、利潤を追求する団体ではありません。

近臨技会員の皆様方が、新たな近臨技を利用して学術・技能を向上させ、臨床検査技師としての資質向上に役立てていただければ幸いに存じます。

平成23年12月1日

※5ページに新近臨技と旧臨技の比較表を掲載しましたのでご確認願います。

体外診断用医薬品

マイコバクテリウム核酸キット



# Loopamp® 結核菌群検出試薬キット

LAMP

## 結核検査に光を!

### 生喀痰からの結核菌群検出が、 可能となりました。

### NALC処理不要

(※NALC処理した検体も測定できます)

生喀痰検体

溶菌・不活化  
(90°C、5min)

多孔質体による  
阻害物質除去

DNA抽出

LAMP試薬溶解

LAMP反応  
(67.0°C、40min)

濁度検出もしくは  
蛍光目視検出

検体採取から  
判定まで  
**約1時間**



Loopamp®  
PURE DNA抽出キット



Loopamp®  
結核菌群検出試薬キット

製品名	包装単位	貯蔵方法	有効期間	製品コード
〔体外診断用医薬品 承認番号 22300AMX00538000〕 Loopamp® 結核菌群検出試薬キット	48テスト分	室温保存	15ヵ月間	LMP520
	96テスト分	室温保存	15ヵ月間	LMP521
Loopamp® PURE DNA抽出キット	90テスト分	室温保存	2年間	LMP802

LAMP法の詳細は、Eiken GENOME SITE : <http://loopamp.eiken.co.jp/>をご覧ください。  
本製品の使用上又は取扱い上の注意については、添付文書及び使用説明書をご参照ください。

製造販売元



## 栄研化学株式会社

〒329-0114 栃木県下都賀郡野木町野木143番地  
<http://www.eiken.co.jp>

営業所 札幌 011-281-5401 仙台 022-712-2882  
 東京第一 03-5846-3268 東京第二 03-5846-3269  
 東京第三 045-664-4891 名古屋 052-951-3022  
 京都 075-212-7277 大阪 06-6264-5312  
 広島 082-247-4506 高松 087-867-7751  
 福岡 092-751-2227

【お問い合わせ・資料請求は、栄研化学営業所へ】

0012 AK

2011年6月作成

## 近畿臨床検査技師会組織及び事業の比較

現事業項目	新近臨技	旧近臨技	日臨技関西支部
組織構成	各府県会長、事務局長、 学術部長の3名 計21名	各府県会長以下5名、 日臨技理事 計40名	暫定幹事は各府県1名 計7名 支部代表幹事1名
学術活動	学術部長及び部門長の 設置	学術部長及び部門長の 設置	設置なし 日臨技政策研修会
	各府県相互に参加が可 能	各府県相互に参加が可 能	個人申請による生涯教 育履修点数の付加 府県研修会の申請
地区研修会	従来どおり部門毎で開 催 助成金有	部門毎で開催 助成金有	申請で可能
チーム医療研修会	支部学会で併設	近畿医学検査学会で同 時に開催予定	申請で可能
近畿地区の学会	従来形式の支部学会で 3団体が運営に協力 (同時開催が可能)	3団体同時開催	支部学会 日臨技からの指示 日臨技関西支部医学検 査学会
	府県会員及び広く一般 (他職種や他県等)に発 表、司会、座長等の機会 を与える	府県会員のみ発表、司 会、座長等 3団体会員にも適用	日臨技会員のみ発表、 司会、座長等
	運営によって自主的に 経費を捻出	日臨技からの学会助成 金(350万円程度)	日臨技からの学会助成 金
活動参加要件	近畿2府5県会員及 び他県からの会員資格 を有する者の参加が可 能	近畿2府5県会員及 び他県からの会員資格 を有する者の参加が可 能	日臨技会員のみ参加が 可能 その他は非会員扱い
会運営に係る経費	2府5県技師会からの 拠出金 300円/人×会員数	2府5県技師会会員か らの会費 300円/人×会員数	日臨技支部会計から拠 出
	府県から学術等の助成 金申請	自動的に会員数割に助 成金を振り込み	支部が府県技師会に関 与するのか?

(注) 未確定な部分や協議対処案件あり  
(平成23年12月1日現在)



健康が何よりも大切と考えています。  
そのために、少しでもお役に立ちたいと  
日々考えております。

## 株式会社 アテスト

本 社 611-0041 京都府宇治市槇島町落合121-2  
TEL 0774-21-2170 FAX 0774-21-5023

滋賀営業所 525-0027 滋賀県草津市野村2-12-24  
TEL 077-563-0725 FAX 077-569-6645

福知山連絡所 620-0044 京都福知山市宇裏ノ南栄町41  
TEL 0773-25-3423 FAX 0773-25-3423

## 第2回保健医療従事者研修会に参加して

大津赤十字病院 竹島 通



今回研修会に参加した内容について報告します。

テーマは「今より一步前へ！病院で役立つ防災対策」～保健医療従事者としてなすべきこと～と題して二つの講演がありました。一つは「滋賀県の地域防災計画と災害対策」まず、3月11日東日本大震災とその被害状況の説明、12月現在の行方不明者は福島66人、宮城県1,880人、岩手県1,385人、合計3,331人の報告がありました。今回経験したことは、地震による被害よりも津波による被害が予想以上に大きかった

ことです。今後の課題として、初期の通信網、燃料の確保、物資調達・輸送、行政機能の防災に関する計画等の対策を方向性を持って準備していかなければならないと講演されました。

二つ目は災害(被害)の概念でした。災害とは、人間とそれを取り巻く環境の生態系の巨大な破壊によって生じた結果、重大かつ急激な発生のために被災地域がその対策に非常な努力を必要とするか、時には外部や国際的な援助を必要とするほどの大規模な非常事態をいう用語であります。

災害には自然災害(地震、津波、火山噴火、洪水、竜巻、雪崩、土砂崩れ、伝染病)と人為災害(大火災、工場爆発、大気汚染、建物崩壊、交通事故、停電、紛争)と特殊災害(放射性物質事故、細菌・ウイルスの拡散と伝播、化学災害)の3種類があります。また、昨今注目される災害として政治的、社会的、経済的な要因を含む民族紛争が挙げられます。

災害サイクルと医療の変化では、発生すると災害派遣医療チーム(DMAT)が駆けつけます。この時一週間以内では外傷が多く救急医や外科医が必要になります。さらに二週間後は、感染症期(風邪の蔓延化)、持病(慢性病の悪化)や皮膚病が発生しますので内科医や皮膚専門医が活躍します。やがて復旧復興期になるとストレス障害、精神的・心理的外傷、リハビリテーション期にはいります。したがって災害時の病院の役割は、発生してからの状況を考えて医療救援チームの派遣が必要だと思われま

す。最後に、もし自施設が災害にあっては被害者を救うことはできません。そのための防災力対策として建物の耐震化・補強、ライフラインの予備確保(特に水)、防災備品の準備と確認、災害対応研修と訓練等を日頃から行うことが大切になります。また、万が一災害が発生した場合、職員も被害者となり、病院も被害を受けることとなりますので職員・患者の安全が最重要であると考えます。ですから、病院を守る体制も非常に大事であると思われま

す。第1回につづき第2回研修会も災害について講演していただき、現実的にすぐに対応していかなければならない事ばかりで大変勉強になりました。この研修を日常に少しでも活かしたいと思



安心・信頼・拡張性

Reassurance Confidence Flexibility



免疫発光測定装置

# ルミパルス® G1200

## ルミパルス® シリーズ

免疫発光測定装置

### ルミパルス Presto II®



240テスト/時間の検体処理が可能

最大24項目の同時測定が可能

開通ライン機能によって、大量検体処理が可能。

※ 拡張性あり、オプションで可能

免疫発光測定装置

### ルミパルス® G1200



最大36項目の同時測定が可能

最大24項目の同時測定が可能

ルミパルス®から受け継いだ、豊富な試験項目。

免疫発光測定装置

### ルミパルス® S



測定精度が少ない項目でも、効率的に測定が可能。

ルミパルスG1200のバックアップ機として最適

夜間等の時間外検査や緊急検査機としても最適



株式会社

## 富士レビオ株式会社

お問い合わせ 富士レビオ株式会社 お客様コールセンター ☎0120-222-632  
〒803-8207 東京都中央区日本橋區錦2-62-5 19ビル

## 子宮がん検診従事者講習会に参加して

大津赤十字病院 小栗大助

平成23年12月10日に子宮がん検診従事者講習会が滋賀医科大学にて開催されました。

これは、子宮がん検診事業を円滑に推進するため、検診従事者の確保と、資質向上を図ることをめざし、子宮細胞診検査において判定困難例の検討をすることにより細胞診検査の精度の統一を図ることがねらいです。まずは、子宮がんの現状と課題ということで、滋賀県健康福祉部の加賀爪先生から講演がありました。内容としては、子宮がんだけに留まらず、全ての領域のがんに対する対策の推進計画とその評価が報告されました。喫煙が及ぼす健康の影響として、肺がんとの因果関係は平成21年では85%と高く周知されているものの、喉頭がんや心臓病、胃潰瘍との因果関係は約50%とまだまだ認識不足であるとのことでした。私たち医療従事者として、今現在子宮がん検診の啓発運動などは、毎年4月9日を子宮の日として全国細胞検査士会の活動として行われていますが、それ以外にも、禁煙の啓発運動等も積極的に行っていかなければならないのではと痛感させられました。

今回の講習会の目的の一つでもある細胞診の精度向上に向けては、検査センター株式会社メディックの能勢先生から、婦人科細胞診の現状ということで、報告様式であるベセスダシステム2001の解説や液状処理細胞診（LBC法）の導入と効果について講演がありました。私も過去に使用経験がありますLBC法とは、子宮擦過材料を保存液に入れその液から標本を作製する方法であり、従来の方法では採取された細胞の8割が標本とならず廃棄されていたものがほぼ全て回収することが可能となり、診断の質が向上するメリットがあります。また、その液状検体から子宮頸癌に起因するヒトパピローマウイルス

（HPV）の感染の有無を遺伝子レベルで検査することも可能となり、早期診断と治療につながる有用な方法だと思えます。能勢先生には、そのLBC法の原理から実際の作業内容、細胞像を勉強させて頂きました。

講演に続いて顕微鏡実習では、LBC法の様々な症例を22題検鏡させて頂きました。ベセスダシステム2001の新しいカテゴリーとして意義不明な異型扁平上皮細胞（ASC-US：一般的にアスカスと呼称）として診断された標本については、参加者の中では意見が分かれること

がありましたが、自分の判定との違いを認識し判定の統一を図る有意義な経験をさせて頂きました。

講習会終了後は懇親会が開かれ、私も参加させて頂きました。私は、過去に三菱京都病院、済生会中津病院に従事し、今年の10月から大津赤十字病院でお世話になっていますが、滋賀県ではまだまだ新人です。今回の懇親会で、他の施設の方々と親睦を深めることができ、これからは日頃のルーチン業務の情報交換等を行い勉学に励み、滋賀県検査技師会をさらに盛り上げていければ幸いです。

最後になりましたが、今回の講習会でお世話頂きました講師の先生方やスタッフの皆様方に感謝致します。



## 平成23年9月定例理事会 議事録

日 時:平成23年9月1日(木)17:00～

場 所:技師会 会議室

出席者:吉田、入野、竹島、新川、速水、大本、岡本、  
松村、一岡、山村、富田、中村、土肥、桐畑  
(監事:立脇、阪口)

欠席者:松林、岩井

司 会:大本理事

### 1. 会長挨拶

### 2. 報告事項

#### <近臨技>

##### 1) 新近臨技設立運営会議

期 日:平成23年8月27日(土)14時～

場 所:大阪府技師会会議室

議 題:

- ①諸規定の検討について
- ②学会あり方について
- ③解散、発足式等の運営について
- ④その他

#### <滋賀県>

##### 1) 第51回近畿医学検査学会第10回実行委員会

期 日:平成23年8月4日(木)18時30分～

場 所:近江八幡市立総合医療センター

内 容:

- ①弁当業者の選定について
- ②一般演題増加に伴う発表時間変更、  
会場追加、実務委員の確保について
- ③公開講演について
- ④ネームプレート、ホルダーについて
- ⑤学会進行マニュアルの作成について
- ⑥学会プログラムポケット版の作成状  
況について
- ⑦各部局での業務担当および準備作業  
の検討・確認

##### 2) 平成23年度第1保健医療従事者研修会

期 日:平成23年8月11日(木)13時30分～

場 所:草津市立市民交流プラザ 大会議室

内 容:東日本大震災 知りたい!災害支援の  
実際～保健医療従事者として災害時に  
できること～

第1部:被災地に派遣され、災害支援に  
携わった医師、看護師、保健師、放射線技  
師等保健医療従事者の講演

第2部:演者と会場出席者とのディス  
カッション

### 3) 第三地区支部会議

期 日:平成23年8月12日(金)18時30分～

場 所:大津赤十字病院 検査部

議 題:

#### 1. 大津市健康まつりの後援について

開催日:10月16日(日)

場 所:皇子ヶ丘運動公園他

内 容:血管年齢測定を実施予定。

第3地区から役員を8名派遣。

#### 2. 滋賀学会について

日 時:平成24年3月4日9時～17時

場 所:ピアザ淡海3階大会議室

学会長:高木 富砂子(大津赤十字病院)

実行委員長:岸 好樹(公立高島病院)

内 容:一般演題のほかに特別講演を予定。

#### 4) 第1回滋賀県がん診療連携協議会・研修調整部会

期 日:平成23年8月17日(水)18時～

場 所:滋賀医科大学医学部附属病院3階第1  
会議室

出席者:県内のがん拠点病院等の医師、看護師、  
保健師、薬剤師、その他の医療従事者

内 容:今後の研修会の運営やあり方について

#### 5) 滋賀県がん対策推進協議会

期 日:平成23年8月30日(火)14時～

場 所:大津合同庁舎7A会議室

内 容:平成23年度がん対策について  
平成24年度がん対策に向けて

#### 6) その他

①医療マネジメント学会 第9回京滋支部学術  
集会の後援承諾書の提出

②平成23年度結核予防週間の後援承諾書の提  
出

③平成23年度結核予防週間実施状況調査中

④吉田孝会長に厚生労働大臣表彰の決定通知  
表彰日:平成23年11月11日(木)

⑤滋賀県臨床検査技師賠償保険の加入証の発行

### 3. 協議事項

#### ① 公益法人化対応について

8月末に申請に必要な書類はすべて提出。今後の予定は3月に承認、4月に施行の予定。

#### ② 第51回近畿医学検査学会について

次回の実行委員会の日程、場所の決定

日時:9月29日(木)18:30～

場所:近江八幡市立総合医療センターよしぶえホール

#### ③ 各部の研修会および事業について

10月16日(日)に開催される東近江市健康フェアに参加、血管年齢の測定を実施予定。

#### ④ その他

- 平成23年度滋臨技会員名簿作成のご協力について

県内の各施設代表者および会員各位宛てに案内文と別紙各施設会員名簿の原稿を送付し、訂正や修正を依頼する予定。返送期限は9月17日(土)。返送先は山村理事。

- (社)和歌山県臨床衛生検査技師会創立60周年記念事業の出欠について(事務局)

日時:平成23年11月19日(土)16時30分～

場所:ホテル アバローム紀の国 鳳凰の間  
理事一名出席予定

#### 4) 県立成人病センター 第25回老年医療講座

日時:平成23年9月10日(土)10時～

場所:県立成人病センター 研究所 講堂

#### 5) 県立成人病センター がん診療セミナー 第2回グランドセミナー

日時:平成23年9月10日(土)13時30分～

場所:県立成人病センター 研究所 講堂

#### 6) 県立成人病センター 第20回がん診療セミナー

日時:平成23年9月28日(水)17時30分～

場所:県立成人病センター 研究所 講堂

議事録署名人 竹島 通  
新川 由基

### 4. 各部の連絡

#### ① 会計部

会費未納会員には至急会費納入の催促を実施。

#### ② 総務部

##### 1) 臨時近畿地区会長会議

期日:平成23年9月4日(日)15時～

場所:大阪府技師会会議室

議題:要望に対する返答(口頭による)

都道府県会長会議に向けての対応

新川常務理事出席予定

##### 2) 日臨技の都道府県会長合同会議

期日:平成23年9月11日(日)

吉田会長出席予定

##### 3) 第42回滋賀県公衆衛生学会第1回実行委員会

期日:平成23年9月12日(月)15時30分～

場所:大津市保健所 2階 大会議室

竹島副会長出席予定

## 平成23年10月定例理事会 議事録

日 時:平成23年10月6日(木)17:00～  
場 所:ピアザ淡海 305号会議室  
出席者:吉田、入野、竹島、新川、速水、大本、岡本、  
松村、一岡、山村、冨田、中村、土肥、桐畑、  
岩井、立脇監事  
欠席者:松林、阪口監事  
司 会:岩井 理事

### 1. 会長挨拶

### 2. 報告事項

#### <日臨技>

##### 1) 日臨技の都道府県会長合同会議(吉田会長)

期 日:平成23年9月11日(日)

出席者:吉田 会長

内 容:

- ①近畿医学検査学会3団体合同開催について
- ②日臨技総合研究所について
- ③日臨技の会員数について  
9月末現在、会員数は48980名で昨年度より約1万人減

#### <近臨技>

##### 1) 臨時近畿地区会長会議

期 日:平成23年9月4日(日)15時～

場 所:大阪府技師会会議室

議 題:

- ①日臨技への要望に対する返答(口頭による)
- ②都道府県会長会議に向けての対応

出席者:新川常務理事

##### 2) 第51回近畿医学検査学会 第3回三団体打ち合わせ会

期 日:平成23年9月27日(火)18時～

場 所:ピアザ淡海 特別会議室

議 題:

- ①学会準備状況について
- ②抄録・看板等の協力について
- ③今後のスケジュールについて
- ④ランチョンセミナーの参加について
- ⑤懇親会の出席者数について  
日衛協は10名の参加が決定。

#### <滋賀県>

##### 1) 第42回滋賀県公衆衛生学会第1回実行委員会(竹島副会長)

期 日:平成23年9月12日(月)15時30分～

場 所:大津市保健所 2階 大会議室

議 題:

- ①第42回滋賀県公衆衛生学会の開催について  
平成24年2月9日に開催予定
- ②第42回滋賀県公衆衛生学会の特別講演等について  
講師、内容ともに現在は未定。
- ③第41回滋賀県公衆衛生学会奨励賞の選考について  
滋臨技の受賞者なし。

出席者:竹島副会長

##### 2) 第51回近畿医学検査学会 第12回実行委員会

期 日:平成23年9月29日(木)18時30分～

場 所:近江八幡市立総合医療センター

よしぶえホール

議 題:

- ①学会準備状況について  
学会前日、当日の宿泊者がほぼ確定。  
懇親会参加費は一名5000円。  
演題数は合計157題。  
受付や発表に使用するPCの動作確認は前日に実施。
- ②今後のスケジュールについて

##### 3) その他

- ①臨床衛生検査業務功労者の「厚生労働大臣表彰」受賞者決定通知。表彰式は日臨技創立60周年・法人化55周年「記念式典」の席上で執行。  
受賞者:吉田 孝 氏(滋賀医科大学)  
期 日:平成23年11月11日(金)  
場 所:品川プリンスホテル
- ②平成23年秋の叙勲内定通知  
内定者:小林 忠男氏(済生会滋賀県病院)
- ③日本医療マネジメント学会 第9回京滋支部学術集会  
一般演題応募期間:平成23年9月26日～11月15日(火)

### 3. 協議事項

- ① 第51回近畿医学検査学会について  
詳細は理事会後の学会実行委員会で協議
- ② 「医学検査」投稿論文募集について  
佐々木嘉彦氏(大津市民病院)の論文を推薦

③ 第34回滋賀県医学検査学会について

「第34回滋賀県医学検査学会開催のお知らせおよび一般演題の募集について」の原稿内容について協議

会期：平成24年3月4日(日)

会場：ピアザ淡海

・一般演題および抄録は11月15日(月)からインターネットにより受付

・演題の受付締め切りは平成23年12月20日必着。

・問合せ先：新川由基理事(市立長浜病院)

④ 平成23年度「いぶき賞」候補者推薦について

上記の依頼文を県内の施設長および自宅会員等に送付。

・提出期限 平成23年11月21日(必着)

・申請書類 推薦書、推薦書記載論文等の資料(添付)

・提出先：新川由基理事(市立長浜病院)

⑤ 平成23年度東近江市健康フェアについて

平成23年度東近江市健康フェアの参加決定

・日時：平成23年10月16日(日)10時～13時

・場所：東近江市ショッピングプラザ アピア

・主催：東近江市健康推進課

・参加内容：血管年齢測定と糖尿病自己診断

⑥ 第61回日本医学検査学会一般演題座長候補者推薦について

⑦ 各部の研修会および事業について

組織部：今年度の会員名簿は確認作業中

⑧ 第2地区委員の変更について

任期は2年であり、何か特別な事情がない限り、地区委員の変更はできない

⑨ 公衆衛生事業功労者に対する厚生労働大臣表彰の推薦について協議

⑩ 平成23年度日臨技臨時総会委任状について

委任状に関する通知文を会長名で各会員に送付。

・臨時総会開催日：11月12日(土)

・議案

第1号議案：会員および会員等に関する規程の制定

第2号議案：役員の報酬等及び費用に関する規程の制定

第3号議案：総会運営規程の制定

・委任状は会員一人一人に直接日臨技本部から郵送予定

・滋臨技は代表として桐畑理事が日臨技臨時総会に出席予定。

⑪ その他

小財勲先生より広報原稿掲載依頼

4. 各部の連絡

① 事業部

11月22日に事業部代表者会議を開催予定。

② 総務部

1) 近畿臨床検査関連学会同時開催協議会

期日：平成23年10月9日(日)15時～

場所：(社)大阪府臨床検査技師会 事務所

議題：1. 近畿地区学会の同時開催(協同開催)方式について

2) 滋賀県立成人病センター「がん診療支援セミナー」

テーマ：経口抗がん薬の服薬と管理

期日：平成23年10月20日(木)17時30分～

場所：滋賀県立成人病センター 研究所講堂

対象者：医療関係者

3) 滋賀県立成人病センター 循環器医療講座(市民公開講座)

「心房細動による脳塞栓症の予防 新しい血栓予防とアブレーション治療」

講師：池口 滋(滋賀県立成人病センター 循環器内科)

期日：平成23年10月29日(土)10時～

場所：滋賀県立成人病センター 研究所講堂

対象者：どなたでも参加可能

定員：150名(当日先着順)

4) 平成23年度第1回滋賀県がん診療連携協議会の開催について

吉田会長が出席の予定

期日：平成23年11月4日(金)16時～

場所：草津市立市民交流プラザ 大会議室

内容：1. 滋賀県がん診療連携協議会の各部会の取組状況および今後の予定

2. 県からの報告事項等について

3. 滋賀県がん医療フォーラムについて

5) 第51回近畿理学療法学会 市民公開講座

テーマ：快適な体をつくる ～女性の身体

変化とボディケアのヒント～

講師：石井美和子(Physiolink)

期日：平成23年11月13日(日)13時～

場所：滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール

大ホール

主催：社団法人 日本理学療法士会

担当：社団法人 滋賀県理学療法士会

議事録署名人 竹島 通

岩井 宗男

## 2月・3月の研修会のお知らせ

2月15日(水) 第6回 生理機能検査研修会 18:30~20:00

場 所: 草津総合病院 9階 あおばなホール

参加料: 無料 (非会員 200円)

連絡先: 滋賀医科大学医学部附属病院 検査部 藤澤 義久

2月17日(金) 血液検査分野 採血に関する研修会 18:30~20:00

場 所: 草津市まちづくりセンター 306号室

参加費: 会員無料 非会員 3,000円

連絡先: 滋賀県立成人病センター 梅村 茂人

3月10日(土) 第5回 輸血・移植部門研修会 13:30~16:45

場 所: 社会医療法人 誠光会 草津総合病院

9階 あおばなホール

### 公開講座

「自己血輸血について」14:00~

参加費: 無料 事前申し込み制 **事前申し込みは不要です**

連絡先: 社会保険滋賀病院 検査部 吉田 正明

3月11日(日) 厚生部 そば打ち体験&いちご狩り&バーベキュー

10:30集合/14:30頃解散

集合/解散場所: 『アグリパーク竜王』 蒲生郡竜王町山ノ上6526

参加費: 会員1,000円、非会員(ご家族様) 2,000円

(小学生以下) 1,000円

連絡先: (株)近畿予防医学研究所

友仁山崎病院内検査室 松村正樹

技師会ホームページには各種研修会等の予定表を随時掲載しております。  
(上記掲載内容は1月20日現在のものです。) 詳しくは滋賀県技師会ホームページをご覧ください。 URL <http://www.samt.jp/>

### 第252号滋臨技だより

2012年1月23日

発行所: 滋賀県臨床検査技師会

編集者: 中村 勇 治

山村 満

竹島 通

岩井 宗 男

表紙写真提供: 今村 真 治

印刷: 近江印刷株式会社

技師会では、皆様のご意見・ご要望をお待ちしております。

事務局 滋賀医科大学医学部附属病院  
検査部内 TEL 077-548-2605

E-Mail [iwai@belle.shiga-med.ac.jp](mailto:iwai@belle.shiga-med.ac.jp)

